

■ 開講年度	■ 開講学期	■ 開講学部等
2020	第3クォーター	共通教育
■ 科目ナンバリング	■ 時間割番号	■ 科目名[英文名]
GnE1C-0THM-002	C0407	倫理と思想を考える Considering Ethics and Ideas
■ 担当教員[ローマ字表記]		
仲道 雅輝 [NAKAMICHI Masaki]		
■ 授業科目区分	教養科目 主題探究型科目	■ 対象学生
		主題探究型科目目2科目帯 法文・教育・理・医一
		■ 対象年次
		1～9

授業題目

ライフマネジメントとセルフ・リーダーシップ (Life management and self-leadership)

授業のキーワード

ライフプラン (Life plan) , セルフ・リーダーシップ (self-leadership) , 目標 (objective) , 仕事 (work) , 家族 (family) ,

授業の目的

学生が、自らの人生観、生きる目的や夢の実現、家庭と仕事の両立、恋愛と友情等の重要性を知ることにより、自分の生き様を見出し、その生き様を全うするために学生時代の学びや生活が如何に大切かを理解する。また、自らと異なる様々な考え方をもつ他者がいることを理解する。

授業の到達目標

- (1) 自身と異なる他者の考えについて、自分の考えとの共通点・相違点を各々1つ以上を挙げて説明できる。
- (2) セルフ・リーダーシップ(セルフ・コーチング)の手法を説明できる。
- (3) 現段階で自身の目標とする、一生を通じた自らのライフプランを構築できる。
- (4) そのライフプランが自分の生き様や大学生活と、どのように関連しているかを説明できる。
- (5) プレゼンテーションの実施に関する要件をすべて満たすことができる。

ディプロマ・ポリシー (卒業時の到達目標) / 共通教育の理念・教育方針に関わる項目

自らの個性や適性にに基づき学び続ける基本姿勢 (基本姿勢)
多様な人と協働するための表現力やコミュニケーション力 (基本的コミュニケーション力)
問題の発見・解決に取り組むための思考力 (基本的思考力)

愛媛大学学生として期待される能力 (愛大学生コンピテンシー) に関わる項目

個別の知識や技能を相互に関連づけながら習得できる
習得した知識や技能を基に自分の考えを組み立て、適切に表現 (記述・口述) できる
広い視野と論理的思考に基づき分析・解釈できる
様々な状況に応じて適切な対話・討論ができる
自らの個性や適性を活かして行動できる
他者を理解し、他者のために役立つことができる

授業概要

私たちを取り巻く社会と人との関係、社会の構造などについて、ライフプランや生き様、生きる目的や夢の実現といったさまざまな角度からアプローチし、人間にとって大きなテーマといえるものの重要性を講義形式 (視聴覚教材等を含む) で学びます。その上で、他者とのディスカッションを通じて、自己の考え方を明確にし、自身のライフプランを構築する。また、構築したライフプランの実現に有用なスキルとして、ライフマネジメントを行うためのセルフ・リーダーシップの手法を修得する。

【アクティブ・ラーニングを促すための手法】
ディスカッション/ディベート
プレゼンテーション
ペア・グループワーク

授業スケジュール

ライフプラン、生き様、生きる目的や夢の実現といった、人間にとって大きなテーマといえるものの重要性を講義形式で、視聴覚教材等で学んだ上で、他者とのディスカッションを通じて、自己の考え方を明確にし、自身のライフプランを構築する。また、ライフプランの実現に有用なスキルとして、ライフマネジメントを行なうためのセルフ・リーダーシップ (セルフ・コーチング) の手法を修得する。

- < 授業のスケジュール >
- 第1回 全体のオリエンテーションとライフマネジメントの必要性
 - 第2回 仕事と趣味 (なぜ、人は働くのか? 趣味と仕事の一致は幸せか?)
 - 第3回 目的・夢・目標 (夢は叶うのか? 目標と目的をもつことの意味は? 目標達成手法)
 - 第4回 男の品格、女の品格 (品格の違いと相互理解の関係は?)
 - 第5回 恋愛とは (ライフプランにおける恋愛の意味は?)
 - 第6回 家族と友情 (家族の定義とは? 真の友情とは何か?)
 - 第7回 セルフ・リーダーシップ、ライフプランの作成 (あなたにとっての幸せとは?)
 - 第8回 作成したライフプランのプレゼンテーション、授業のまとめ

授業時間外学習にかかわる情報

- ・Moodle上で、毎回、予習課題ミニレポートを提出する。(2回～7回) / 成績評価対象とする。
- ・ライフプランの作成と発表準備。(8回に向けて)

成績評価方法

毎回授業後のミニレポート (30%) , 予習課題ミニレポート (30%) , ライフプラン (30%) , 最終プレゼンテーションに対する他者評価の総合評価得点 (10%) の結果に基づいて総合的に評価される。

受講条件

受講のルール

毎回ミニレポートの提出を求め、出席確認の代用とし、かつ評価対象 (30%) とします。
毎回予習課題ミニレポートが課されます。評価対象 (30%) になります。
予習課題ミニレポートの内容を授業冒頭に確認します。
挨拶やコミュニケーションを積極的に！
授業は、ペア・グループワークを中心に授業が進められますので、遅刻をしないようにしてください。メンバーに迷惑をかけることになりません。

教科書 (購入の必要のある図書)

教科書1	書名	-	ISBN	
------	----	---	------	--

	著者名		出版社		出版年	
--	-----	--	-----	--	-----	--

参考書（購入する必要はないが、推奨する図書）

参考書1	書名	わたしはだれ？-10代の哲学-1-			ISBN	9784591032817
	著者名	有森裕子・野中満智子・武宮正樹・西本鶏介	出版社	ポプラ社	出版年	1997
参考書2	書名	人を愛することって？-10代の哲学-2			ISBN	9784591032824
	著者名	秋元康	出版社	ポプラ社	出版年	1997
参考書3	書名	一歩先のシゴトカ			ISBN	9784569646657
	著者名	小阪裕司	出版社	PHP研究所	出版年	2005
参考書4	書名	プロフェッショナルの条件-いかに成果をあげ、成長するか			ISBN	9784478300596
	著者名	P. F. ドラッカー	出版社	ダイヤモンド社	出版年	2000
参考書5	書名	なぜ生きる			ISBN	9784925253017
	著者名	明橋大二・伊藤健太郎	出版社	一万年堂出版	出版年	2001
参考書6	書名	人はなぜ生きていくのか？ 10代の哲学10			ISBN	9784591032909
	著者名	大林宣彦・村田兆治・吉武輝子	出版社	ポプラ社	出版年	1997
参考書7	書名	男の品格 気高く、そして深く			ISBN	9784569670423
	著者名	川北義則	出版社	PHP研究所	出版年	2009
参考書8	書名	女性の品格 装いから生き方まで			ISBN	9784569657059
	著者名	坂東眞理子	出版社	PHP研究所	出版年	2006
参考書9	書名	悩むカ			ISBN	9784087204445
	著者名	姜 尚中	出版社	集英社	出版年	2008
参考書10	書名	教材設計マニュアル独学を支援するために			ISBN	9784762822445
	著者名	鈴木克明	出版社	北大路書房	出版年	2002
参考書11	書名	本当の自由とは？10代の哲学-6-			ISBN	9784591032862
	著者名	青島美幸・小林豊・肥田美代子	出版社	ポプラ社	出版年	1997
参考書12	書名	友だちとは何か？-10代の哲学-4-			ISBN	9784591032848
	著者名	赤塚不二夫・岡本富士太・永田萌	出版社	ポプラ社	出版年	1997
参考書13	書名	愛媛大学 研究室からこんにちは！-愛媛大学最前線からのレポート（9）			ISBN	9784906885220
	著者名	愛媛大学・南海放送株式会社	出版社	アトラス社	出版年	2015
参考書14	書名	教育評価との付き合い方これからの教師のために			ISBN	9784904785935
	著者名	関田一彦・渡辺貴裕・仲道雅輝	出版社	さくら社	出版年	2016

教科書・参考書に関する補足情報

必要に応じて資料を準備し配布します。教科書の購入は必要ありません。

オフィスアワー

愛媛大学 城北キャンパス 愛大ミュージズ3階
月曜日～金曜日9：00～17：00
仲道 雅輝：事前予約制で随時可能（愛大ミュージズ3階305研究室）

Eメールアドレス

nakamichi.masaki.me@ehime-u.ac.jp

連絡先

仲道雅輝 研究室（愛大ミュージズ3階 305研究室）
Tel:089-927-8117
Mail:nakamichi.masaki.me@ehime-u.ac.jp

参照ホームページ

仲道雅輝 研究室ホームページ

<http://nakamichi.opar.ehime-u.ac.jp/>

その他

自分の人生を豊かにしたい、夢や目標を叶えたい、大学生活を有意義にしたい、自分に合った進路選択をしたい、格好良く生きたい、他者の考えを受け入れるようになりたいと思っているが、何から始めたらいいかわからない学生を歓迎します。

授業でより深く考えることができるように、毎回予習課題ミニレポートがあることも承知の上で受講を歓迎します。

実務経験のある教員による授業科目
